

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

リターナブルびんは
循環型の容器です

リサイクルデザイン版

リサイクル用語の 基礎知識

▼雨水利用 地球上の水の量は一定で、ただ循環しているだけなのだそうです。同じ水が循環しているなら、できるだけ化学的な物質を混ぜないように、そして汚さないように使うことが、自分の使う水の質を保つことにもつながっていきます。

東京都墨田区は雨の地面への浸透率がとても悪い地域で、かつて雨水のほとんどは下水道に流れこんでいました。雨量が多いときには、処理していない下水をそのまま

川に押し流してしまいうことになったり、下水が逆流したりということがあったため、積極的に公共施設での雨水利用を推進してきました。雨水利用を積極的に進めることによって、自前の水源の確保、防災都市の推進、地域における水循環の再生などに役立っています。蔵前国技館や墨田区役所などの公共施設には、建物に降った雨を貯めるタンクが設置されています。区役所ではタンクの水をトイレ用水として使い、年間約180万



- ① 再利用(リメイク)：機械の油などを拭き取るウエスに利用します。物があふれ返る時代に、わざわざ原料を一般家庭でいらなくなった木綿の古布・古着に求めるのは、洗いざらしの古タオルの方が新品より吸収性が優れていてウエスに最適だと知っている日本人の伝統的な知恵と言えるでしょう。最近、ウエスは衛生的でないから(よく洗ってあるものなのに)という理由で紙を使う工場が増えたために、再利用率が低下しています(紙ごみは増加)。
- ② 再使用(リユース)：国内では古着の需要はほとんどありませんが、海外では需要があります。再使用している衣類の99・9%は、東南アジア・中近東・アフリカなどの海外向け。気候の暑い国が多いので、需要のほとんどは夏服です。
- ③ 再生原料(リソース)：①②に利用できない衣類や冬物衣料・セーターは、反毛機にかけて繊維を綿状にして使います。防音材やクッション材、糸に紡いで軍手にしていましたが、最近では新しい原料の価格が低下したために、反毛に利用される衣類が極端に減っています。

▼カレット 回収したガラスを細かくくだいたもの。リターナブルびんとして再使用できないびんは、カレットにしてびんの原料や他の用途に使います。びんの行政回収が全国的に行われるようになって以来びんの回収量が増え、カレットの在庫も増加しています。無色や茶のびんは溶かしてびんにリサイクルすることが多いのですが、数年前話題となった緑色ワインびんのカレットは、色が不ぞろいのでリサイクルするのが難しかったため、アスファルトや断熱材に混ぜるなどといったびん以外の用途に使われています。

▼CANTOCAN率 リサイクルされたアルミ缶のうち、缶から缶にリサイクルされた割合。アルミ缶は缶から缶にリサイクルできます。99年度のリサイクル率は過去最高の78・5%。この数字は缶の材料となったアルミ缶の重量を回収率で割ったもの。90年のリサイクル率は42・6%でしたが、96年以降、消費量は横ばいで自治体による回収量が増えているため、リサイクル率はほぼ毎年上昇しています。99年度のカントカン率は75・8%。アルミ缶リサイ

クル協会の試算によると、回収したアルミ缶を再生するときに使うエネルギーは、同じ量のアルミを原料のボーキサイトから作る場合の3%のエネルギーで充分なのだそうです。これは電力量に換算すると、一都五県(東京・神奈川・埼玉・茨城・群馬・栃木)1321世帯がほぼ1ヶ月に使う電力量約40億キロワット/時を節約できることになりました。

アルミ缶リサイクル協会では、2002年度のアルミ缶リサイクル率・CANTOCAN率ともに80%を目標としています。

▼グリーンコンシューマー 買い物をするとき、それを買った環境にどのような影響を与えるか(例えば、容器や包装は過剰ではないか、長く使えてごみにならないか、資源やエネルギーの無駄遣いにならないだろうか、というようなこと)配慮しながら生活する消費者のこと。『グリーンコンシューマーの10原則』を基本に(4ページ参照)、実際の商品選びにはグリーン購入ネットワークが作成した商品情報やデータが掲載されている『商品選択のための環境データブック』や、省エネセ

ンターが毎年発行している『省エネ型電気製品比較カタログ』などが役立ちます。



▼グリーンマーク グリーンマークは、再生した古紙を利用した雑誌や子ども向けの新聞、トイレットペーパーやノートなどをはじめとした紙製品についているマークです。グリーンマークのついたものを使ってマークを集めると、苗木または再生紙のノートを受け取ることが出来ます。ただし、これに参加できるのは、幼稚園・小学校・中学校・高校・町内会・自治会のみ。個人での参加はできません。グリーンマーク集めを通じて子どもたちや地域の人に再生紙や資源のことを考えてもらおうきっかけにしたいかがでしょう。

▼古紙使用率 通産省(当時)が目指していた『2000年度古紙使用率56%』という目標は1年前倒しで実現しました。早めに達成できたのは、古紙価格の低迷により製紙メーカーに古紙を

利用するメリットが出てきたこと(古紙利用が増えたためパルプ輸入量は5年連続減少)、製紙メーカーの脱墨技術が向上して古紙を多く使える状況が整ったことが原因となっています。さらに、2005年度までに古紙利用率を60%まで高めることを目指して、『古紙リサイクル促進行動』を提言しています。

古紙在庫増加に備える新規用途の開発も、盛んに行われています。99年度実績で最も生産量が多いのが古紙ボード、次いで固形燃料、パルプモールド(卵のパックやパソコン・電気器具などの緩衝材)となっています。最近注目されているのは、古紙活性炭や最終処分場で土砂の替わりに使う覆土代替材など。

▼小結くん リサイクルデザイン之母体 横浜市資源リサイクル事業協同組合オリジナルの再生紙紙ひも。

古紙回収に新聞・雑誌を出すときにビニールひもで束ねると、①ひもを切る②ひもを取り除く③ひもを捨てる(そのために処理費用も必要)という手順をかけないと、リサイクルにまわすことができません。ところが小結くんでは束ねると、紙ひもも一緒にリ

サイクルできるので効率的。ごみも出ません。(くわしくは14ページ参照)。

▼コンポスト 枯葉や生ごみなどの有機物を微生物の働きを利用して分解したもの。生ごみなど有機物の分解には、腐敗と発酵という2つの方法があります。そのまま埋めて腐敗の方向に進むと、アンモニアやメタンガスが発生してしましますが、発酵する方向に進むと堆肥化することが出来ます。基本的には、コンポスト容器でできたものは、一次発酵が終了した状態で、作物を作るときにそのまま投入すると、未成熟なため熱を発生したり発芽障害をおこしたりなど逆効果になってしまいます。堆肥として利用するには、土の中で養生・熟成させる二次発酵が必要です。できた堆肥は化学肥料のように即効性はありませんが、ゆっくり効きます。



▼3 R 資源を有効利用するための原則となる、Rで始まる3つの単語。リデュースは減量、リユースは再使用、リサイクルは再利用。最初に取りフーズ(買う前・受け取る前に断る、使い捨てになるものは選ばない)を入れて、4 Rとすることもあります。

▼サーマルリサイクル 再生利用できないプラスチックなどの資源物を、重油や石炭などの代替エネルギーとして利用すること。プラスチックを固形燃料にして燃料として使用する方法や、廃プラスチックを熱分解して燃料油にする方法などがあります。そのまま燃やさずに固形にするのは、腐敗を防止して長期貯蔵を可能にする、輸送しやすい、発熱量が高くなるなどの利点があるため。この他に、プラスチックを原料にして発電する試みも始まっています。



▼酸性雨 横浜市環境科学研究所が酸性雨の影響を知るために横浜市内にあるブロンズ像63体を調査したところ、30体に激しい変化が見られました。ブロンズは銅と錫・亜鉛の合金。酸性雨が当たったために銅や亜鉛が溶けて錫が青白い涙のようになって残ったり、ひどいときには像がすっかり白く変色していました。

環境科学研究所では84年から研究所の屋上で酸性雨の測定を続けてきましたが、この期間中98%が酸性雨でした。酸性雨は石油や石炭などの化石燃料を燃やしたときに発生する硫酸酸化物や窒素酸化物が、雲や雨に取り込まれて起るとされています。風がなければ近くに落ち、風の加減によっては数千キロ離れたところに落下することもあるのだ、発生源の特定は次第に困難になっています。

▼資源集団回収 自治会・町内会・子ども会などが、地域の自主的な活動として、各家の協力を得ながら行う資源の回収。回収するのは、紙類・衣類・金属類・びん類で、あらかじめ決めた日に一定の場所に集めて、資源回収業者に引き渡します。



▼スチール缶リサイクル率 99年度のスチール缶リサイクル率は82.9%。アルミ缶同様、年々上昇しています。回収したスチール缶には、

いろいろな種類のものやさびたものなどが混ざっていて、再生してスチール板を作っても飲料缶の品質規格に合わせることができないため、飲料缶にリサイクルすることはできません。その多くは、溶かしてビルを建てる時に骨組みとして使う鉄筋の棒の原料として使われています。

▼タンス在庫 現在、海外からの需要がある衣料は、東南アジア・中近東・アフリカなど気候の暑い国に向けた夏服が主ですが、それも東南アジアの経済危機以降、伸び悩んでいます。それ以上に問題となっているのは、セーターやコートなどの冬物衣料です。以前は反毛原料となっていたが、最近では新しい原料の価格が低下したため、古着を反毛に利用することが減ってしまいました。ロシアなど

では冬物衣料の需要はあるのですが、日本の衣料ではサイズが小さく役に立ちません。また最近増えている低価格の衣料品はワンシーズンで回収に出されてしまうことが多く、といった理由から、いま古着を扱っている業者のヤードは、セーターやコートの在庫であふれかえっています。さまざまな形で対策はとられてはいますが、まだ効果はあがっていません。

市民レベルでできることは、冬物をとりあえず自宅のタンスに在庫すること。いま回収に出しても、在庫としてヤードに積み上げるか、産業廃棄物として処理されるだけで、使われることはありません。新規用途が開発されるまで、あるいは反毛の状況が多少よくなるまで、とりあえずタンスに在庫しておくだけで、ごみとして廃棄される古着を減らすことができます。

▼ヤード 回収された資源物を引き取った問屋や業者が、資源物を置いておく場所。広いヤードがないと、資源物が余剰気味になってきたときに対応できません。現在、古紙・びん(カレット)・衣料を扱う業者のヤードは、どこも満杯状態です。行政回収で集

まるものが増えたのに出口が整備されていないことが、主な原因です。

▼リターナブルびん ガラスびんには使い捨てのワンウェイびんと、回収して繰り返し使うリターナブルびんがあります。かつてはリターナブルびんが圧倒的だったのですが、回収に出す手間が嫌われたり、持ち運びしやすい使い捨ての紙パック容器やペットボトルなどに移行したり、消費者の目をひくようにびんのデザインに変化をつけたりしたため、再使用できないワンウェイびんが増えてきました。

流通量が減ってしまうとびんの移動など再利用のためのコストがかかってしまうためリターナブルびんの再利用率低下に拍車がかかり、かなり再利用されていた代表的なリターナブルびんである一升びんも、再利用率が80%前後になっていないかと推測されています。

ちなみに、ビールびんもリターナブルびんですが、こちらは現在でも99%という高い再利用率を保っています。ただし、缶に移行した量が多く、流通しているビールびんは89年を100とすると97年は62まで減っています。

『人類すべてが欧米人や日本人のように自然資源を浪費し、二酸化炭素を大量に排出すると、地球がもう二つ必要になってしまふ』という新聞記事を読みました。これは世界自然保護基金が出した警告です。欧米人はさておき、この記事で、私は日本人の傲慢さと知恵のなさを指摘された気がして、実に「情けない」と感じた訳です。小さな島国の人間がそれほど地球を酷使しているのでしょうか。

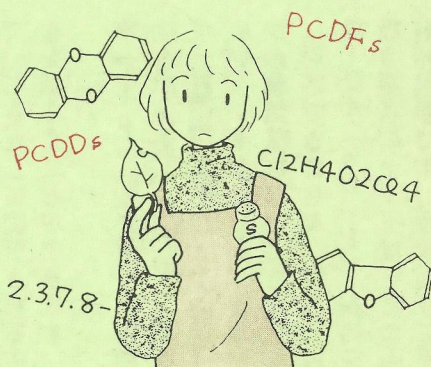
グリーンコンシューマー全国ネットワークによる『グリーンコンシューマーの10原則』を知っていますか？この10原則はすぐに実行できることもあれば、そうでないこともあります。一気に読んでいくと、少々大盛り過ぎてくたびれるかもしれません。今私たちの日常生活は大型スー



環境のために主婦の頭を理科系に切り替える
森川都〈消費生活アドバイザー〉

を買う」ことはごみ問題の入り口。入り口を見直すことにより出口であるごみの量を減らし、質を変える。こんなふうに意識してスーパーマーケットや今はやりのドラッグストアを歩くと、買物も変わるはず。賢明な主婦が環境問題を解決するといつては言い過ぎでしょうか。

実際にごみの量を減らし、質を変えるにはどうしたらいいでしょうか？一つの商品にはその原材料の入手から廃棄やリサイクルまでの各段階で、さまざまな環境負荷がかかっています。商品に吟味して必要最低限の量を買うことが、資源やエネルギーの削減につながります。また、今特に問題とされているダイオキシン類による環境汚染と健康被害性は、発ガン性や奇形児が生まれたり、流産・死産が増えたり、といった生殖毒性などが指摘されています。このダイオキシン類は約70種類ある環境ホルモンの一つ。「人類が作り出した最強・最悪の毒」といわれる有機塩素系化合物で、塩素があれば発生します。乱暴な言い方をすれば、紙くずや落ち葉を燃やした時に食塩をふりかけてやれば、簡単にダイオキシンがでるのです。ダイオキシン類の80%を発生させているの



まず自分ができることから始めてみる。『エコサイクルな衣・食・住』はそんな時のヒントです。

は、ほかならぬ私たち自身です。分別を徹底してここがけることは当然ですが、ごみは収集日に出してしまえば終わり、という意識は捨てなくてはなりません。もちろん、ごみの量を減らせばダイオキシン類の発生も減ります。同時に、ごみとなる生活用品の素材や成分表示などの商品情報を確認して、焼却時や焼却後に有害物質を発生させない、より環境に負担をかけない商品を選ぶことが、私たちに課せられた責任です。

実は我が家にもちよつと前まで家庭用小型焼却炉がありました。低温でしか燃焼しない小型焼却炉はダイオキシンを発生しやすいといふことで、学校の焼却炉なども使用禁止となり、我が家でも慌てて粗大ごみに出したわけです。事実を知らず、いつのま

にか私も直接的な環境への加害者になっていました。こうした経緯を通してなお一層、生活を化学的な目で確かめることが、環境問題を考える上で欠かせないことを痛感しました。



- グリーンコンシューマーの10原則
- 1 必要なものを必要な量だけ買う
 - 2 使い捨て商品でなく長く使えるものを選ぶ
 - 3 包装はないものを最優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
 - 4 作るとき、使うとき、捨てるとき、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
 - 5 化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
 - 6 自然と生物多様性をそこなわないものを選ぶ
 - 7 近くで生産・製造されたものを選ぶ
 - 8 作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
 - 9 リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
 - 10 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ

平沼小学校は横浜駅に近い西区の町中にある。ビルに取り囲まれていて校庭も広くはないのだが、たくさん生物を育てていると聞き、5年生担任の三枝秀明先生を訪ねた。5、6年生は週に1、2時間、年に60時間の総合学習で環境をテーマにしている。

「緑をふやしていこうと決めた子どもたちの思いを大切に、具体化を進めています。例えば、屋上に虫がいっぱいやって来る森を作ろうとか」と三枝先生は話す。

3階の教室外のベランダに案内された。見降すと地面からつるが伸び、さらに4階へ続いている。東側の壁に張られた防球用ネットを伝い、ヒョウタン、ヘチマ、キュウリが葉を広げていて、まるで緑のカーテンだ。防球ネットを使うことで、ヘチマ棚にとられず、栽培場所を自由に選べる。10月上旬に花や小さな実をつけていた。「実がなるのは今頃ですか」とたずねたら、「午後には校舎の影になり、日照時間が短いので生長が遅いのです。前年も同じ場所に植えたから、連作障害を起こしているのか今年は生育がよくないんですよ」と三枝先生。

どうする? どうなる? 環境教育11

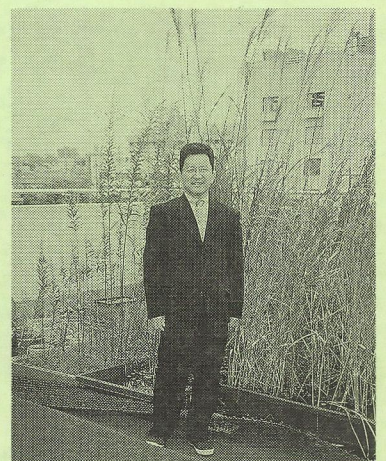


へちまのカーテンを
壁に

屋上にはコンクリートパネルを4枚、田の字型にくっつけ、ビニールシートで覆ったトンボ池が置かれていた。

一方に水を入れ、一方は土を盛って斜面を作り、水辺を再現させている。水際にはコガマ、アシ、ミゾソバが、土の上にはススキやセイタカアワダチソウなど、それぞれの環境に適合した植物がしっかりと根を下していた。運んだ土の中にあった種や、風で飛んで来たのが芽を出して草が増えている。トンボはわずかでも水面を見つけて卵を産みに来る。孵ったヤゴは水中の小さな

屋上のトンボ池を説明する三枝先生。生物の大好きな三枝先生は、field noteと称し、自然観察と理科資料のホームページを開いている



な生き物を食べ成長し、コガマやアシを足がかりにして羽化し飛び立っていく。野鳥も水浴びにやって来る。

近くにグリーンマークを集めて、贈られたクヌギとマテバシイの苗木の鉢が2つ。大きく育てば、さらに多くの生き物を招くだろう。

平沼小学校の辺りは、横浜市内でも大気の汚染値が高いとされた地域。近隣に住む人たちは緑を増やすことに熱心だ。学校のそばを流れる川沿いには、プランターや鉢、浴槽を再利用した花壇などをぎっしりと並べて様々な花や木を育てている。平沼小と交流もしている。土作り班の子どもたちが習ったり、ぶどう棚を作ってもらったりの緑のおつきあいだ。

校庭を歩いていると、技

術員さんから三枝先生に声がかかる。「この辺にコンポストを設置しましょうか」「そうですね。お願いします」。脇の小さな畑には青々と菜が繁る。子どもたちが種を買いに行つて、自分たちで栽培するようになった。1年生の教室の外には、牛乳パック

の鉢から芽が出ている。虫好きの子がしょつ中観察しては三枝先生に報告に来る。虫、鳥、草、木、人、生物をつなぐとする気持とわずかの設備で、学校をこれだけ命賑わう空間にできるものなのだと、緑の壁をながめ上げた。

(ササキミチコ)

4階まで伸びたヘチマやヒョウタン。ベランダからすぐそばで観察できる。影に入ると夏涼しい。豆類でもできそう。



環境教育 の サポーター

ビオトープとは、地面に穴を掘って水を張る程度の最小限の環境を作り、自然が再生する光景をいう。いくつもの事例の中に、横浜市小学校が3校紹介されている。平沼小学校の屋上トンボ池は写真入りで詳しく。三枝先生は「この本は子どもにも解りやすいです。自然に恵まれない環境で作るのは、いっそう意味があると思いませんか」と語る。



「動植物のすみか」

ービオトープをつくらうー

金子美智雄著

ほるぷ出版
2800円

*1 コンクリートをまぜる時に使う浅いプラスチック容器
*2 再生紙のノート、コピー用紙、トイレトペーパーについているマークを1000枚送ると苗木がもらえる

●家電リサイクル法施行準備に遅れ 家電リサイクル法の施行を半年後に控えているものの、市町村の準備が遅れが目立つ。全国都市清掃会議（全都清）がこのほど実施した市町村へのアンケート調査で、こうした結果が浮き彫りになった。家電小売店との調整が進んでいる団体も少なく、システム作りはこれからというのが実態だ。この法律は容器包装リサイクル法と異なり、市町村の意向にかかわらず全国一斉に実施される。タイムリミットが迫っている。

アンケート調査は2000年9月29日から10月24日にかけて、一部組合を除く508市町村を対象に行われ、411市町村から回答があった。回答率は81%。

来年4月以降、家電リサイクル法の対象となる家電4品目の取り扱いについてたずねたところ、「行政回収は行わない」52.8%、「原則として行わないが限定的に行う」6%となっている。限定的とはこの場合、老人世帯、生活保護者、メーカーが不明・小売店が倒産・引越など近く小売店がないなどのケースなので、行政回収を行わないという回答と同じと考えてもよい。つまり全体の60%が「回収しない」といえる。

「義務外4品目のみ行政回収」と答えたのは32%。ここに示す義務とは、小売店に課せられる義務と

いうことで、小売店が販売しなかったもの（義務外）については行政が回収するというもの。つまり法律通りに実施するということだ。

また、「小売店に回収の義務があるなしにかかわらず、行政が回収する」という回答が3%ほどある。これは今まで廃棄物業者などが収集していたシステムがあつて、それを壊したくないという意識が働いていること。

「行政回収を行わない」と答えた217市町村のうち「確定している」のは9%と約1割に過ぎない。「関係者と調整中」が40%、「方針の段階」というのが51%もある。要するに回収を行わないという考えはあつても、具体的に決定したところまで達していないことがわかる。対応がかなり遅れている。ウエイスト・リサーチ2000・11

●花王、世界初の紙ボトル成型技術 花王はこのほど包装容器の素材として、プラスチックに替わり古紙を使用する容器成型法「紙ボトル整形技術」を世界ではじめて開発した。この成型技術は、これまで紙素材で不可能であった曲面形状や蓋ができる中空形状など、どんな形状の紙ボトルでも製造することができ、今回開発した「環境対応型紙ボトル」はプラスチック容器と同等の強度を持ち、これに替わる包装容器として日用品

分野や食品分野など、幅広い用途に活用することが可能。この技術は汎用性が高い技術で、同社では広く活用されることを目指し、ライセンス供与も検討している。また、①古紙再利用による森林資源の使用量削減 ②枯渇資源であるプラスチック使用量の削減 ③廃棄されてからも再利用可能な環境負荷の少ない容器、を旨とした。日刊紙業通信2000・11・2

●韓国からの新聞用紙輸入増加 韓国からの新聞用紙輸入が定着してきている。9月までの輸入通関実績は1万4152トンで前年比15・5%増、二桁台の増加ということになる。シェアも前年の2・7%から3・1%に上昇した。輸入先別では、カナダが18万2529トン、アメリカが24万3667トンで計42万6196トンに達し、9割までを占めている。ただし、地方紙などで韓国の新聞用紙が採用されるケースが見られ、少しずつながらその地位を固めつつあると言えよう。日刊紙業通信2000・11・8

●日本、資源物資の輸出国へ 廃家電リサイクル法の施行を目前に控えて、正規ルートによる国内処理に向けた回収ルート作りや、拠点指定あるいは品目別廃家電の回収価格設定などが進んでいるが、

この動きとは別に中国向けをメインルートとする廃家電スクラップの輸出ルートが全国規模で順調に構築されつつある。このルートは再資源化業界がからんだいわゆるミックスメタル、あるいは廃被覆電線などの銅系原料の輸出ルートを利用したもので、粉砕処理などの一時加工（粗選別）を終えた廃家電機器から発生するいわゆる有色金属（非鉄金属主体）の大量輸出へと結びついている。

この背景には、中国政府による輸出関税引き上げによって、従来の廃被覆電線やミックスメタルの日本国内での買い付け価格引き下げを余儀なくされたバイヤー筋が、購入対象にさらに安い廃家電解体物資にシフトしたことがあげられる。さらに国内的な理由としてあげられる「廃家電リサイクル法のもとで想定された逆有償を前提とした処理ルートのもとで、当然予想される一般排出者の不法投棄」の増大を先取りした、独自ルート作りへのシフトが急速に進んでいることを物語っている。将来的には容器包装リサイクル法のもとでの空きペットボトルなどペット樹脂や家電製品のABS樹脂など石化産業製品である合成樹脂にも中国側の買い付けが本格化する可能性が高まっているほど。

中国側の要因として、最近クローズアップされつつあるいわゆ

る「リサイクル村」での選別回収技術の高度化や基本的要因である雇用の促進が迫られている現状で、バージン価格に比較して廉価な再資源化物資については、さらにそのニーズが高まるのは必至。日刊資源新報2000・11・10

●パソコンの3R促進へ さきごろ「再生資源の利用の促進に関する法律」が、「資源の有効な利用の促進に関する法律」に改正されたことを受け、産業構造審議会で、指定省資源化製品・指定再利用促進製品、および指定再資源化製品にパソコンを指定、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを促進する方向で検討していくことが確認された。日刊資源新報2000・11・10

●ティッシュ特売価格298円を死守 市況悪化が懸念されているティッシュペーパーであるが、メーカー希望の末端特売価格298円は死守される見込みとなった。メーカーサイドは採算割れとなるが、これ以上の値下がりには死活問題と真剣に取り組んでいる。不採算に陥っていることは明らかであるから、年末に市況の乱れがなければ、メーカー各社は来春には再生産可能な価格への底上げにチャレンジする方向である。日刊紙業通信2000・11・17

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

横浜市粗大ごみ受付センター

おおごみ

045・312・0053

受付／月～土（祝日も受付 年末年始を除く）

8時30分～17時

●間違い電話が大変多くなっています。
番号をよくお確かめください。

●粗大ごみ以外のごみに関するお問い合わせは
これまで通りお住まいの区の環境事業局事務所へ

これまで各区の環境事業局で受け付けていた粗大ごみ収集の申し込みを、『粗大ごみ受付センター』を開設して一本化しました。市内のどこからでも、同じ番号でお申し込みいただけます。同時に、受付時間を拡大、受付作業もスピードアップをはかっています。

粗大ごみ受付センターがオープンしました

2月14日から
鶴見区・神奈川区・西区・中区
でも収集開始

ペットボトルの分別収集を、2月14日から鶴見区・神奈川区・西区・中区でも始めます。これまで実施してきた7区と合わせると、対象となるのは約74万世帯、横浜市全世帯の57・7%にあたります。今回の実施区域で収集したペットボトルは、鶴見資源化センターで選別・圧縮・保管して、再商品化事業者に引き渡すことになっています。

マークがついているものだけ。清涼飲料水（ジュース・お茶・炭酸飲料・ミネラルウォーターなど）・酒類（焼酎・清酒・洋酒・みりんなど）・しょうゆ、この3種類の用途に使われたものに限りです。これ以外の調味料（ドレッシングやソースもダメ）・食用油・洗剤・シャンプー・化粧品・医薬品などの容器は対象外なので、ご注意ください。

ペットボトルの収集区域が
広がります



マークがついて
いるものだけ。清涼
飲料水（ジュース・
お茶・炭酸飲料・ミネ
ラルウォーターなど）・
酒類（焼酎・清酒・洋
酒・みりんなど）・
しょうゆ、この3種
類の用途に使われた
ものに限りです。こ
れ以外の調味料（ド
レッシングやソース
もダメ）・食用油・
洗剤・シャンプー・
化粧品・医薬品な
どの容器は対象外
なので、ご注意く
ださい。

ペットボトルを効率よくリサイクルするには、品質が重要な決め手になります。品質を高めるためには、次の3つの作業をしてから収集に出しましょう。

- ① ふたを取る
- ② 中を洗う
- ③ つぶす

缶やびんと一緒に半透明（透明でもOK）の袋に入れて、週1回の資源ごみ収集日の朝8時までに出しましょう。



よこはま白書 2001.2

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです



12月20日、相鉄ローゼン山手台店駐車場で行った『いずみエコステーション』に、資源物を持ち込んでくださった親子。カメラを向けたら表情が緊張してしまったみたい。これからもご協力ください。

今月のM s リサイクル

エコ商店街、始動へ！

前号でもお知らせした『横浜ごみ減量アクションプログラム』のモデル事業のひとつ、エコ商店街が始動しています。その第一号は、港北区の綱島商店街連合会。9つの商店街が共に、12月から12拠点で段ボールの分別回収・資源化に意欲的に取り組んでいます。同時に、マイバッグ持参運動や、ポイ捨てをなくし街の美化をはかるよう、協力を呼びかけています。

旭区でも始まります センターリサイクル

旭区・瀬谷区・神奈川区に続き旭区でも、毎週第3日曜日にセンターリサイクルを始めます。どの会場も、車での持ち込みができます。

●旭センターリサイクル
場所／環境事業局旭工場
(旭区白根2-8-1)

日時／2月18日(日) 9時
～12時 雨天決行

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・アルミ缶・スチール缶・リターナブルびん・ペットボトル

●泉区

センターリサイクル
日時／2月4日(日) 9時
～12時 雨天決行

場所／環境事業局泉事務所
回収品目／新聞紙・段ボール・雑誌・紙パック・古着・古布・毛布・カーテン・着物・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶・小物・金属・ペットボトル・トレイ・発泡スチロール

●かながわ

センターリサイクル

場所／反町公園(神奈川区役所側)

日時／2月11日(日) 10時～15時 雨天決行

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙パック・食品用白色トレイ・繊維類・アルミ缶・スチール缶・リターナブルびん・ペットボトル

●センターリサイクル in せや

場所／瀬谷区二ツ橋公園(瀬谷区役所隣)

日時／2月3日(土) 9時～12時 雨天中止

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・アルミ缶・スチール缶・小物・金属・リターナブルびん・ペットボトル

●いずみ

エコステーション

場所／相鉄ローゼン山手台店第2駐車場(泉区領家)

日時／2月7日(水)・17日(土) 10時～15時 雨天決行

回収品目／新聞・雑誌・段ボール・紙パック・食品用白色トレイ・繊維類・アルミ缶・スチール缶・びん・ペットボトル

●リサイクルブック市
泉区泉図書館で不用になった本や雑誌を、無料で譲り受けることができます。

日時／2月4日(日) 2月6日(火) 10時～16時

参加方法 2月4日に参加を希望する場合は、1月23日9時30分から図書館カウンターで配布する、時間を指定した整理券が必要となる。2月6日は整理券不要で自由参加できる。2月4日のみ臨時駐車場あり。

問い合わせ／泉図書館 045・801・2251

相鉄線いずみ野駅北口から徒歩3分

●ファイバーリサイクル
回収拠点が店舗の場合、数日前から回収していることがあります。事情により拠点回収を行わない場所もあるので、1週間前に確認してください。

旭区 2月20日(火) 偕恵学園・ちとせ保育園・コープかながわ白根店・障害者地域活動ホーム「ふたまたがわ」・東京電力旭営業所・リサイクルショップ「青い気球」・丸山自治会館他

瀬谷区 2月22日(木) コープかながわ瀬谷店・阿久和店・コミュニティクラブ橋戸デポ・長屋門公園・隣友会(消防団詰め所)他

また、雨の日も回収を行いますので、ビニール袋に入れてお持ちください。

問い合わせ／045・710・6507

戸塚区 2月9日(金) 神奈川ネットワーク運動とつか・南戸塚小学校・コープかながわ戸塚店・舞岡店・ハーマス深谷・コミュニティクラブ生協東戸塚デポ他

2月17日(土) 10時～14時 戸塚区役所 2/17の回収のみ問い合わせは区役所街の美化担当 045・866・8411

リサイクル 掲示板

どうなってるの? リサイクル16

携帯電話やパソコンを小さく軽くするために、実用的な金属として最も軽いマグネシウムをボディに使っている製品が急増し、その使用量は99年度3000トン、2000年度には5000トンまで伸びると推計されています。マグネシウムの比重はアルミの%、強度があるうえ削って加工しやすいという魅力的な素材ではありますが、価格が高いためアルミをベースにした合金に加工して使うことが多くなっています。

素材としての人気が高まっている陰で、最近問題化しているのが加工段階での事故。ここ4年の間にわかっていただけで14件の爆発・発火事故が起き、3人が亡くなっているというのですから、穏やかではありません。非鉄金属を扱っている魚地さんに、そのあたりの状況をうかがいました。

「ノートパソコンや携帯電話、MDプレーヤー、ゴルフクラブのヘッドといった商品が、軽量化を追及していった結果、行き着いたのがマグネシウムという素材です。マグネシウムは製品として使われている分には、焚き火に投げ込みでもない限り危険性はありません。問題となるのは、製品を作る加工過程です。マグネシウムの

インパクト

塊を溶かして、金型に油圧で瞬間的に押し込んで型を作った後、組み立てるためにねじ穴を削ってあけたり磨いたりしますが、そのときに粉塵が出ます。この粉塵は重量当たりの表面積が大きいから、酸素と結合して酸化しやすい。だから、静電気のようなわずかなきっかけでも発火するし、密閉した室内に粉が充満しているような状況であれば粉塵爆発を起こします。どれくらい発火しやすいものか、テストして見せようと思って、やすりで削って粉にしておいたんですよ」

粉末になった少量のマグネシウムに火を近づけると、パチパチと花火のように発火しました。驚くほど簡単です。でも危険ですから、決してまねをしないでください。

横浜アルコにはさまざまな金属のスクラップが運び込まれてきます。しかしマグネシウムは危険なので、基本的には専門業者以外が処理することは認められていません。

「本来、マグネシウムが運び込まれてくるはずはないのですが、マグネシウムを別途処理するのは費用もかかるし面倒だからと、アルミの粉に混ぜて持ち込まれたら、私たちが見てもらえません。マグネシウムの削りカス

は色が白いし軽いので、見たところアルミと変わっていませんから。それが怖いんですね」

スクラップをつんだヤードには、白いアルミの粉の山がありました。

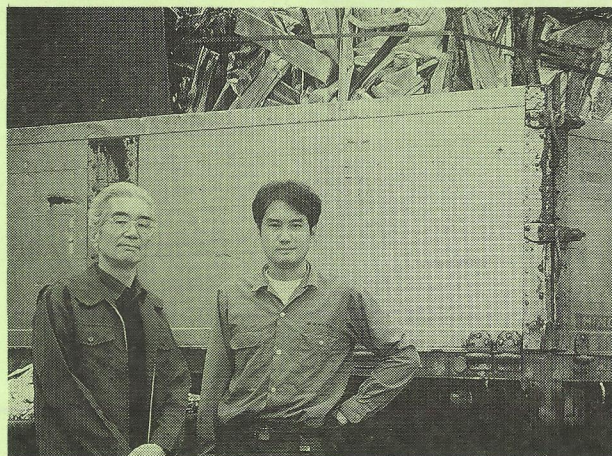
危険をできるだけ避けるため、マグネシウムを使った製品を回収に出すときは、添付してある取扱説明書などの指示に従ってください。

魚地さんは鉄以外の金属は、すべて扱っています。いま扱い量が最も多いのはアルミで、扱い量の6割程度。後は銅とステンレスで、これらはどれもリサイクルすることが可能です。リサイクルできない金属はあるのでしょうか。

「あまりないんじゃないかな。ただ、プラスチックや鉄などが付着している場合は、解体しなくてはならないので処理が大変です。コストが見合うと思えば解体しますが、コストに合わないものは中国・ベトナムなどへ輸出することになります。

リサイクルの決め手は、いかにかっちり分別をするかということ。分別さえしっかりできれば、ほぼ100%リサイクルできる。その際、ネックになるの

は分別のためにかかるコストですが、中国やベトナムでは人件費が安いから、手をかけてきっちり分別して生かすことができるわけです。



■うおち・しろう■司郎さんは昨年9月横浜アルコの会長に。5年ほど前から一緒に仕事をしている長男の浩司さん、次男の治彦さんに仕事を任せました。「引退してもいいけど趣味がない」「趣味は病院通いじゃない?」「そうだな」長年、向き合っている仕事をして奥さんの道子さんとのやりとりは絶妙。道子さんによると、「活字を追いかけるのが好きね。何でもいから読んで、読むものがなくなったら新聞の隅の広告まで読んでる。本当におなかすくまで、本に埋まっても平気な人よ」この趣味を仕事に生かし、リサイクルやごみの問題についてもよく本を読み知識を貯えている勉強家。机にひそめた囲碁の本を仕事の合間にチラチラながめたり、パソコンで囲碁ゲームの実践を重ねながら、現在、囲碁対局デビューの準備中。

マグネシウムの問題と並んで最近気にかかっているのが、放射能の問題です。原子力発電所や原子力艦の解体工事や病院関係の放射線管理をする容器など、本来は決められたルートで処理され回収に出てきてはいけないうものが、間違っ出てきてしまいうようなことが起きています。

以前、鉄スクラップを扱う業者の荷に紛れ込んでいたことがあったのですが、メーカーが放

*1 日本マグネシウム協会による
*2 週刊朝日2000年10月13日号「マグネシウム熱閃光爆発の恐怖」

*3 マグネシウムで作った商品がまだそれほど出回っていないこともあって、魚地さんの知る限り、関東には専門業者は1社しかないようだ

マグネシウムによる爆発事故、放射性の廃棄物……これまでなかったような資源物への対応が必要になってきました。所定の方法で廃棄していただかないと、事故の原因になってしまいます。

自然をよく観て、 聞き、感じ、学ぶ。

中川恵子

〈樹木・環境ネットワーク協会〉

身近な鎮守の森や里山などの森林の保全育成活動を通して環境問題に取り組んでいる私たち「樹木・環境ネットワーク協会」(会長C.W.ニコル)では、様々な保護実践活動を全国各地で行う他に、植物・自然環境に関する試験「グリーンセイバー検定試験」という検定制度を実施しています。

例えば、東京都町田市では30年間放置された里山の一角をフィールドにし、以前の姿を取り戻すための活動を行っています。人の生活と密着し、管理されることにより保たれていた里山、そこには人と自然が共存した生活がありました。しかしここ数十年の間に生活様式の変化などにより、手入れされない里山が増え、ササに覆われた荒れた里山へと姿をかえてしまいました。精神的な草刈りやササ刈りの結果、貴重種であるシュンランや可憐なタチツボスミレなども再び姿を見せてくれました。この場所は、都市に生きる人が気軽に草花や樹木に接し、作業を体験する場にもなっています。数十年前までは私たちの生活と身近であった里山を見直し、その地域にあった生活の知恵を学び、私たちの生活に活かす方法を模索していこうと考えています。

また、長野県八ヶ岳では、生態系の負荷を少なくするための歩道づくりを行っています。大自然の循環を学び、次世代へ引き継げる森林保護のあり方、そして生態系全体を考えて維持するための実践活動に取り組んでいます。ハイカーなどの人のみだりな侵入による生態系の負荷をできるだけ軽減させ、元の生態系の復元を図り、親しみながら自然の大切さを学べるよう整備しています。他に岩手や京都などでも活動の輪が広がっています。

雑木林との新たなかわり方を
さぐるための調査



▼活動・グリーンセイバー検定試験については、樹木・環境ネットワークまでお問い合わせ下さい。
NPO法人 樹木・環境ネットワーク協会
〒162-10065
東京都新宿区住吉町1-20
角張ビル4F
TEL 03・5366・0755
FAX 03・5366・0688

●2001年の
グリーンセイバー検定試験
6月3日(日) 受験料/5000円
開催地/東京・大阪

●試験前にセミナー開催
(1セミナーは2日間)

グリーンセイバーセミナー

東京会場 ベイシック

3月10日(土)・11日(日)
4月7日(土)・8日(日)

大阪会場

3月3日(土)・4日(日)

グリーンセイバーセミナー

アドバンス

東京会場

5月5日(土)・6日(日)

大阪会場

4月14日(土)・15日(日)

受験料/17000円

(協会会員・学生は15000円)

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

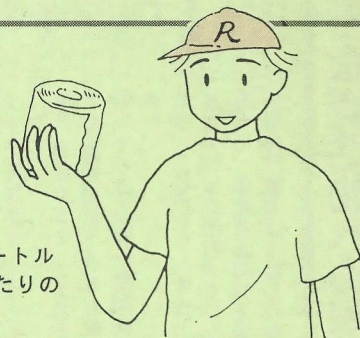
●びっくりその3

再生紙なのにソフト。
バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい!

風邪をひいて鼻水がとまらないとき、ティッシュの箱を抱えていたあなた、一度このトイレットペーパーを試してみてください。愛用者の某リサイクルデザイン関係者(若い女性です)いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトレペだと大丈夫なの」(実話です)。

リサイクルボーイ
トイレットペーパー

シングル芯なし130メートル
1パック(6ロール)あたりの
価格420円



ご注文は 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

パンスト素材のナイロン糸は吸着性があるので、この吸着性を生かした雑巾は汚れの吸着力が抜群です。以前紹介したパンスト雑巾は安上がり（エコノミー）で、石けんも殆ど使わず（エコロジー）に済むので、「エコエコ雑巾」と呼ぶことに。さて、エコエコ雑巾にふさわしい素材なら、身の回りにまだまだあります。

▼パンストスポンジ雑巾で靴もピカピカ

「パンストスポンジ雑巾」の魅力はどんな小さな汚れもしっかり吸着すること。ガラスや鏡の掃除なら、パンストスポンジ雑巾を湿らせてサーッとひと拭きすれば完了です。もう一つの魅力は皮革のつや出しにうってつけなこと。革靴に蜜ろうワックスをちよっと塗って、乾いたパンストスポンジ雑巾の中に手を入れて磨けば、靴は短時間でピカピカです。パンストカバーのおかげで手は汚れず、スポンジは汚れず壊れず！

▼ランジェリー雑巾と

ハーフトオル雑巾

パンスト素材のナイロン糸は吸着力抜群。でもデリケートなので、突起面のある床やレールなどの掃除には不向きです。このような場所には、パンストの代わりに丈夫でしっかりしたランジェリー類を使って「ランジェリー雑巾」

を作ればOK。

多くの人が使っている、不用タオルを半分に切って切り端を始末した「ハーフトオル雑巾」も乾きやすいので、とても重宝です。

▼ハンカチタオル雑巾

手拭きを使うハンカチタオルが薄くなってきたら、台所のガスレンジなどの掃除に。私は同じ柄を二枚ずつ買うよ

地球を守る家事と工作

56

エコエコ雑巾 応用編

島 秀子

エコサイクル家事研究家



うにしています。不用になったら、二枚を重ねて三辺を縫えば、手が入る袋型の「ハンカチタオル雑巾」に。二枚の厚さなら鍋つかみとしても使えるし、袋型に縫ってあるので、小さな野菜を入れて冷蔵庫の野菜室で保存用に使うこともできますよ。

▼パンストクロス雑巾

メガネ拭きなどのクロス

は、大きさの合うものをパンストの内側に縫い込んで、「パンストクロス雑巾」に。薄手に出来るので機器類の手入れや、机などミニスペースの掃除に向いています。

▼米ぬかソックス雑巾

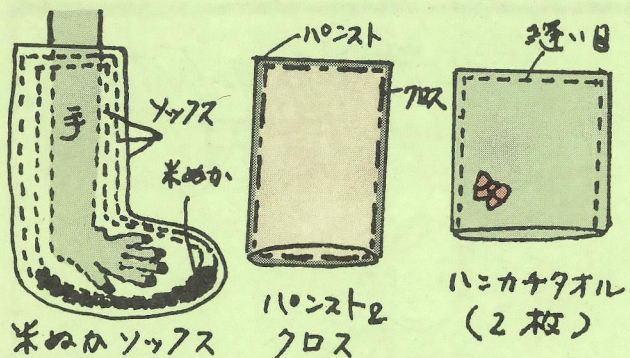
ナイロン混紡率が高い紳士用ソックスは、通気性はいいけども薄くて丈夫なので「米ぬかソックス雑巾」に。ソックスは3枚以上を用意して、3枚だけを片手に被せまして、外側から2枚目の内側に米ぬかをちよっぴり入れ、外側のソックスだけを時々取り替えながら床磨き。ソックス内に残っている米ぬかは、お掃除の都度処分します。昔、どこでも使われていた「米ぬか雑巾」が消えたのは、たくさんさんの米ぬかを布袋に縫い込んで幾度も使っていたので、衛生面で受け入れられなくなったからではないでしょうか。米ぬかをその都度処分すれば良いのです。米ぬかは安上がりな天然のワックス剤。呼吸器に悪い有機溶剤系に代えて天然系ワックスを使い、米ぬかソックス雑巾なども取り入れてみませんか。

雑巾類はとにかく厚すぎないものを。厚手のスポンジを布で縫い込んである商品は乾燥に時間がかかり、ばい菌も付きやすいのです。薄手の雑

巾をたくさん作り、その都度洗って日光消毒するのがベスト。厚手のものが必要なら、パンストスポンジ雑巾のように取り外せるものにしましょう。

色は汚れが目立たないものを。黒や濃色系は見た目にもすっきりしてお勧めです。汚れるのが宿命の雑巾に白く漂白したものを求め、汚れ色が目立ってくればまた漂白剤を使うという繰り返しでは、生命の水は汚染されるばかりです。

*1 RD 63号（99年11月）参照
*2 不用ソックス2枚の上にパンスト足部をかぶせても代用できる
*3 米ぬかは古くなると虫が湧きやすいので、鮮度の良いものを手に入れるようにする。



使ってびっくり！リサイクルボーイ・トイレットペーパー

●びっくりその1

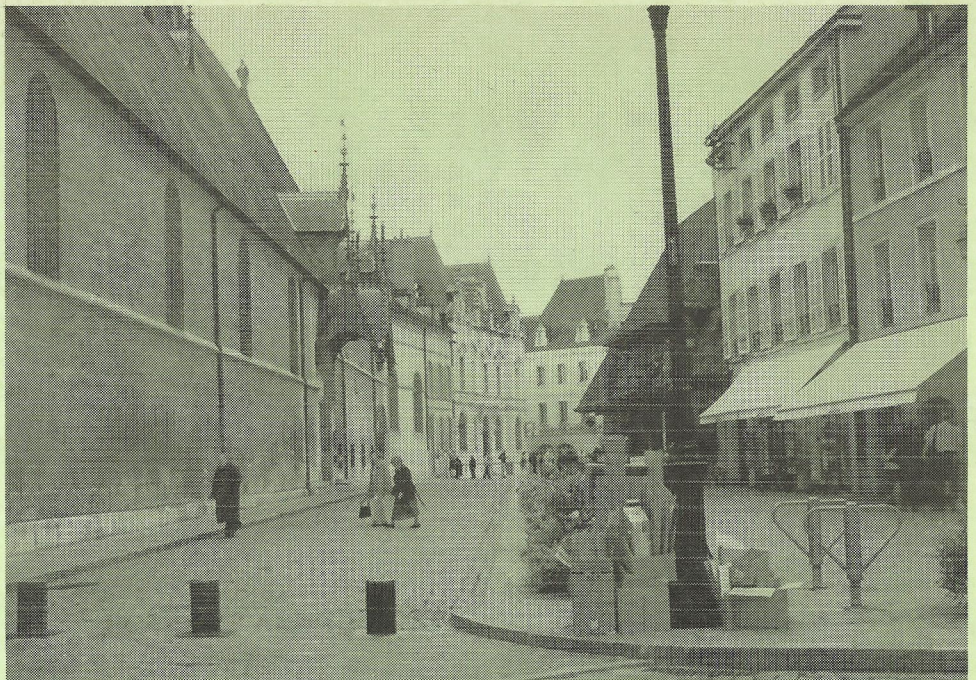
トイレットペーパーに芯がない！
でもふつうのホルダーで使えるんだよ。

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。ふつうの芯なしタイプは専用ホルダーが必要だけど、リサイクルボーイトレペは、ふつうのトイレットペーパーと同じようにセットできて、最後まで使えます。

●びっくりその2

ずっしり重い固太り！それもそのはず、
ふつうのトイレットペーパーの2倍以上の長さだもの。

手にするとずっしり重い。それは巻きがしっかりしていて長〜いから。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつかなくなるけど）。一般的な再生紙のトイレットペーパー（シングル）は60メートル。これに対してリサイクルボーイ・トイレットペーパーは130メートル。なかなか使いきらないのも当然です。



リサイクルの 風景

3

ブルゴーニュの 資源回収

3年ぶりの夏休み。イタリアとフランスの
ワイナリーめぐりをしてきました。通りぬ
けた街で見かけた風景をお届けします。

石畳と家並みが印象的な街、ボー
ヌ。けれどもかつては幾度もの激し
い戦いがあり、身を守るため縦横無
尽に張りめぐらされた避難用地下通
路が、残っていました。ボーヌはブ
ルゴーニュワインの有名な産地でも
あり、今ではこの地下通路を、ワイ
ン熟成庫として利用しています。
街を散策していたら、段ボールを
まとめておいてあるのが目に入りま
した。きっちりひと束ねてあるわ
けではありませんが、どうやら回収
をしているようです。撮影してカメ
ラをしまったとたん、一台の乗用車
が近づき、ひとかかえの段ボールを
車に乗せて去っていききました。資源
の回収場所は交換所にもなっている
ようで、無駄なく使い回しする生活
をかいま見た思いでした。

(よしのたかこ)

この数字なあんた？ 1億円



古紙・びん・缶などの資源
化率は上向いていますが、家
庭から出るごみの量を減らす
のは、簡単なことではありま
せん。自治体ごとにさまざま
な対策をとってはいますが、
目に見える成果をあげている
ところは少ないようです。

そのような状況のなか、東
京都青梅市では家庭ごみを有
料化、併せて戸別回収を実施
することによって、ごみ減量
に成功しました。

98年に3万6千トンだった
可燃ごみが、2000年度は
2万8千トン(99年10月、年
度半ばに回収方法を変更した
か。

ため、99年度との比較はでき
ない)となり、これまでごみ
となっていた資源物の回収量
も増えました。費用の面では、
収入となる有料袋の販売
収入から、戸別回収による委
託費増や指定袋の製作費など
も含めたすべての支出を差し
引くと、1億円のプラスとな
りました。

容器包装リサイクル法によ
る回収品目の変更などを検討
しなくてはならないなど、ま
だ問題点も抱えてはいます
が、一つの可能性を示す例と
言えるのではないでしょう
か。

考えよう！ごみの未来のリサイクル

横浜そごう前の地下広場で、「考えよう！ごみの未来のリサイクル」というイベントが開催されます。主催の神奈川リサイクル産業団体連合会は、神奈川県内で資源ごみの回収から資源化・製品化までを含めたリサイクルに携わる団体の連合会で、リサイクルデザインの母体 横浜市資源リサイクル事業協同組合も加盟しています。

買って捨てることが「豊かさ」ではなく「恥ずかしさ」であることを子どもたちに気づいてもらうために、リサイクルの現場で働く立場から少しでも役に立てたら、そして自分たちも子どもから学ぶ機会を持てたら、という思いで行うイベントです。ぜひお出かけください。

主催／神奈川県リサイクル産業団体連合会

後援／環境庁・神奈川県・かながわ廃棄物減量化等推進協議会・神奈川県市長会・神奈川県町村会・神奈川新聞・テレビ神奈川（未定）

日時／2月23日（金）・24日（土）10時～19時

場所／横浜そごう正面入口前広場（地下2階）横浜駅東口

イベントの内容（都合により変更することがあります）

●変身！ゴミレンジャー リサイクルのしくみを知ろう！

●リサイクルアート展

制作に協力していただける学校・子ども会・地域のサークルを募集中です。事務局までご連絡ください。

●リサイクルQ & A

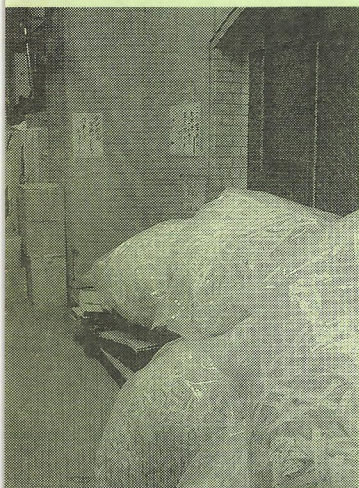
生活ごみとその分別、粗大ごみ・資源ごみ・リサイクルに関する疑問・質問にお答えします。リサイクル情報満載のパンフレット等のそろった情報コーナーも開設。

●アトラクションステージ 24日13時～・15時の2回

事務局／神奈川県リサイクル産業団体連合会

TEL 044・244・2666 FAX 044・244・2667

川崎市川崎区中島2-11-8-103



古紙集積場

「取材していただくようなことは何もないんですよ」と、困ったような表情を見せるのは、日能研総務部リーダーの古田さん。だが実際に話をうかがうと、そうでないことはすぐわかる。

日能研本部のある新横浜地区では、8年前からオフィス古紙の共同回収を行っていて、古田さんは立ち上げ当初からこの回収に積極的に関わってくださっている。

日能研は言わずと知れた中学受験のための塾。だからテスト・テキストなどの教材、パンフレットなど、紙類の使用量がどうしても多くなる。古紙は各部署ごとに分別し、集積場に集めている。

「テスト問題や個人の情報に関わるものはシュレッダーにかけて別

10 **Eco Spot**
エコスポット

日能研

に処理しますが、それ以外の古紙はリサイクルしています。また、テストの問題用紙やテキストには、可能な限り再生紙100%の古紙を利用し、印刷には大豆油インクを使っています」

できるだけ古紙を使うという方針に沿って、本部だけでなく全教室で再生紙100%のトイレレットペーパーを使ってきた。昨年12月には、共同回収したオフィス古紙から作ったトイレレットペーパーに切り替えるなど、回収するだけでなく古紙を使うことまで意識したリサイクルの輪を形作る努力を重ねている。「ティッシュペーパーも古紙100%のものを」というご注文をリサイクル組合にいただいたのだが、古紙100%のものは生産量も流通量も少なく、手に入れるのが難しかった。それがきっかけとなり、「組合オリジナルの古紙100%ティッシュペーパーを作ろう」という動きが生まれたところなので、乞うご期待。

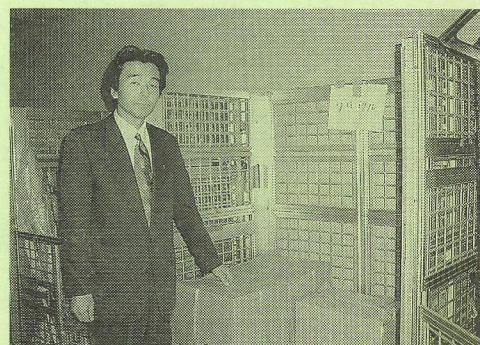
苦労しているのは分別の徹底。人事異動の周期が比較的短いため、分別に慣れた頃、異動してしまうことが多いという。これにはフロッピーチャートを作るなどして、誰もが対応できるように体制作りをしている。

現在、古紙を回収しているのは本部だけだが、「今後は、教室から出る古紙も分別収集していきたい」と、楽

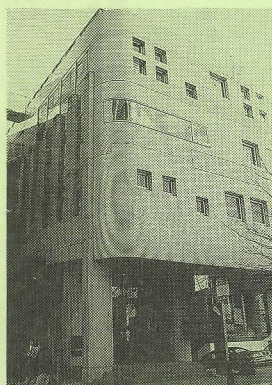
しみな発言も。テスト用紙やテキストを通して、日常的に再生紙と大豆油インクに接している子どもたち。それだけでも環境問題に意識を向ける効果はあるはずだが、その子どもたちを巻き込んで回収を進めていくことができれば、さらに生きた環境教育になるのではないだろうか。

*1 2000年11月の回収実績は、再生のコピー用紙・コンピュータ用紙340キロ、新聞30キロ、雑誌640キロ、段ボール270キロ、パンフレット480キロとなっている。

*2 横浜市資源リサイクル事業協同組合のトイレレットペーパー「リサイクルボーイ」のこと（くわしくは10511ページの広告参照）。トイレレットペーパーの包装には参加企業として日能研の名前も明記されている。



日能研 古田さん



日能研本部

2000年12月現在

2000年11月実績

リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経12/28
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	4.5~5円
雑誌	** -3円	0~1円
段ボール	** -3円	3.5~4円
衣類くず	** -3円	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

回収実績表

オフィス古紙 共同回収	アルミ缶 店頭回収
参加企業15社 18,420kg	市内スーパー等103店 41,315kg (2,561,375缶)
横浜橋通商店街 ダンボール回収	
11,460kg	

*集団回収には「買入価格」が適用されます **有料です

有料の場合があります *スチール缶などと選別済の価格です

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。また取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。

事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。

★段ボールは必ず束ねて出してください。

●今月のひとこと 温暖化は進んでいるのに、なぜかこの冬は各地から大雪の知らせが届いています。冬にある程度雪が降ることが、田畑の虫や病気を抑えることにつながります。病虫害の心配は減っても、雪下ろしや雪かきに多大なエネルギーが必要なのは間違いないですね。この人的エネルギーをもっと有効活用できたらいいのに。

(さくら)

区麦田町)

●リサイクルデザインは次の場所にも置いてあります
 ▼マルエツ井土ヶ谷店 ▼イトーヨーカドー上永谷店・綱島店 ▼神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ▼安田火災海上保険横浜支店 ▼東京ガス環境エネルギー館 ▼マリンスポーツデスク・リップル(鶴見カミン5F) ▼グリーンバザール(南区六ツ川) ▼ブックショップふれあい戸塚店(タイエー横) ▼大船店 ▼相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いづみ中央店・山手台店・白根店食品館・白根店生活館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・ドリムランド店・磯子店・オルト新子安 ▼マイカル天王町サティ店 ▼ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ▼地酒篠原屋(港北区篠原町)・コミュニティストアすずきや(戸塚区南舞岡)・エコロジーショップエッセンス(中区麦田町)

リサイクルデザイン編集室から

●リサイクルデザインクラブ会員募集中
 月刊リサイクルデザインを、会員として定期購読して支えてくださる方募集中。ご希望の方は、1年分1000円(郵送料相当)を郵便局の振替用紙を使ってお振込みください。

口座番号 00210・3・64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合

お届けは毎月25日頃。最新号からお送りします。

●リサイクルに関する質問は、住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便でどうぞ。

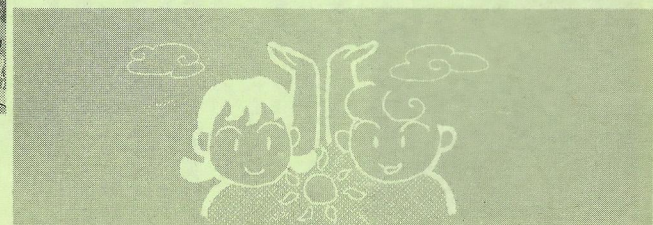
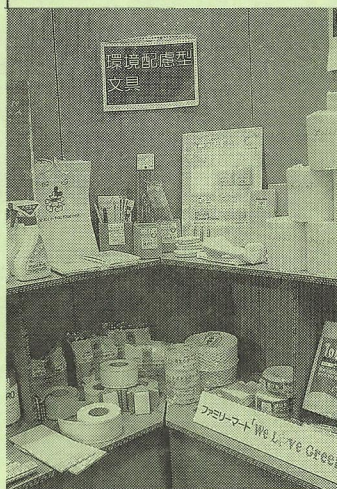
FAX 045・316・5122

小結くん

こんなところにも…

昨年12月14日~16日に開催されたエコプロダクツ2000の会場内、東商エコショップのブースで、小結くんを発見!会場では小結くんサンプルも配布され、関心を集めていました。イベントなどで小結くんのサンプル配布を、とご希望の場合は、事務局にご連絡ください。ご相談のうえ協力させていただきます。

1巻 長さ90m	価格	送料
バラ売り	1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱 1箱 11500円(1巻230円) 10箱~ 1箱 9500円(1巻190円)	価格に 含まれます

お申し込み
お問い合わせ横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎045・316・4050 FAX045・316・6050月刊 リサイクルデザイン
2001年2月号
No.77

発行日 2001年1月25日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜市区南幸2丁目16番22号

金属ビル3階

TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・芦澤博志

竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

(リサイクルデザイン編集室)

印刷 オリジナルプランニング

©リサイクルデザイン

月刊 リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙を使用しています
お問い合わせは横浜市資源リサイクル事業協同組合へ